

メッセージ題「神の祝福に与った女性たち」 <先週の講壇より>

「しかしルツは言った、「あなたを捨て、あなたを離れて帰ることをわたしに勧めないでください。わたしはあなたの行かれる所へ行き、またあなたの宿られる所に宿ります。あなたの民はわたしの民、あなたの神はわたしの神です。」ルツ記1:16【口語訳】

教会ではハロウィンに代わってハーベストフェスティバルがおこなわれ、駐車場でハンバーガーやホットドッグを食べ、英語が中心となってゆっくりとした時を過ごしました。私たちが渡米した22年前の日本では、ハロウィンなどといっても誰も知らないような行事だったのに、今の日本では若者たちを中心に渋谷などでは大騒ぎになるほどの行事となっているそうです。

ハロウィンの前日に現地のテレビを見ていましたら、お化けのお面をつけて子供を驚かすテレビコマーシャルが流れてきました。そしてその次のコマーシャルでは、ハロウィンを通りこして、サンタが子供を楽しませるクリスマスのコマーシャルが流れてきました。それを見ていた妻は、「やっぱりクリスマスはいいわね、温かい気持ちになるわ」と言っていました。確かにそうですね、聖書のメッセージには希望があり、そこに温かい愛があふれています。

希望を失ったナオミとルツは、打ちひしがれてイスラエルに戻りました。でもそこに待っていたのは、神様の大きな祝福。やがてこのルツの家からダビデ王が生まれ、そしてイエス様の系図へとつながるのです。神様に希望があります、光が、愛がここにあるのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年11月6日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827-6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

